

本年の企画などのお伝えと、お願い。

事務局長 天野礼子

(一) “ケンモリッジ大学” 養老孟司と学ぶ「森里川海連環」2021年版
本年は、上の養老孟司委員長の御挨拶にありますように、

(1) 「養老孟司と“ゾウムシ”を見る」

- ・日程は、5月23日(日)。
- ・人数は、30名以内(申込み必要 先着順)。
- ・無料。ただし交通費・前泊宿泊費などは自己負担。

の他にも、以下のようなことを“ケンモリッジ大学”

(私共のHPの「ケンモリ」で検索を御参照できます。)で、

「企画」致しました。お申し込みは、メールで、「委員会」へ。

(2) 「おおかみ舎」(当「委員会」事務局長補佐の高井洋一が作っている
「POLOの森」にあります。)をつくっている「吉野の杣人
たち」(ブログあり)からの案内で、奈良県吉野の人工林の
「作業道づくり」などを見学できます。

- ・日程 未定(本年は2回まで)。
- ・1回30名以内。(申込み必要 先着順)
- ・無料。ただし交通費などは自己負担。

(3) 島根県西部の吉賀町で、「コウヤマキ」(今年の「植樹祭」で、
天皇陛下がお手植えされる樹木)の森が自生林として植えられて
いる「コウヤマキ」を、委員である「京都大学」名誉教授・竹内
典之先生(森林管理学)の案内で、2時間かけて歩きます。

- ・日程 未定
- ・30名以内。(申込み必要 先着順)
- ・無料。ただし交通費などは自己負担。

(4) 「ゴリラが、人間に教えていること」

- ・講師：山極寿一(「総合地球環境研究所」所長/前「京都大学」
総長)と、藻谷浩介
- ・会場：東京/有料

(5) 「生物多様性条約第15回締約国会議(COP15)は、
新しい目標をどのように掲げたのか」

- ・講師：香坂玲(「名古屋大学」大学院教授)と、藻谷浩介
- ・会場：東京/有料

(6) 「“森里海連環学”は、21世紀の科学で、何を見ているか？」

- ・講師：山下洋(「京都大学」“森里海連環学”特任教授)と、
藻谷浩介
- ・会場：東京/有料

(7) 「“再生可能エネルギー”を、森林資源から考えてみよう」

- ・講師：複数
- ・会場：複数

本年からは、「委員」や「賛助会員」と、自然の中へご一緒に行動することを増やそうと考えております。

その中の(1)(2)(3)の企画に参加していただけるのは、「委員」と「賛助会員」に限定されます。

ただし、昨年私共の「委員会」の企画に応募していただいた皆様などで、これから「賛助会員」に入ってもらえる方には、(1)(2)(3)にご参加がいただけます。

日程などは、5月23日(日)以外は、「コロナ」も「オリンピック」も、流動的で分からないので“未定”にしています。

(二) 「ケンモリ」より見ていただけるものを、頒布致します。

「80名限定セット」(申込み先着順)で、4000円(送料含む)。

(a) ケンモリ大学 養老孟司と学ぶ「森里川海連環」

「養老と山極がまだ語ってなかったこと」

養老孟司×山極寿一×藻谷浩介トークショー

DVD(68分)

(b) ケンモリ大学 養老孟司と学ぶ「森里川海連環」

「2038年、南海トラフ巨大地震。他にも、首都直下型地震？富士山は？」

尾池和夫(地震学者・「京都芸術大学」学長)×藻谷浩介対談

DVD(60分)

(c) 養老孟司が、藻谷浩介と初めて対談した

「21世紀の参勤交代と、里山資本主義」

養老孟司×藻谷浩介 2014.11.26

DVD(98分・完全版)

(d) 養老孟司と藻谷浩介が2016年につくった本(新刊)

「日本の大問題—現在をどう生きるか」

2016.7.25(発行)中央公論新社(本体1400円+税)